

銀行を、
人に合うかたちへ
変えていく。



計画・判断は「件えられる」。

HOME



いわば、やりくりパートナー

SAFETY



銀行は「行く」から「来る」へ。

AGENT



伊予銀行

エレベーターメーカーじゃないと
保守や修理対応は難しいでしょ？

ほとんどのメーカーに
対応しています！
最大50%のコストダウン
を実現します！



創業45年 エレベーターの保守・改修工事
愛媛メンテナンス株式会社

感動を、けずりだそう。

マルトモ

プレミアムなかつお節といえば
「フレ節」です。

プレミアム
PREMIUM
Dried bonito

住居 〒799-3192 愛媛県伊予市米湊1696番地 HP <https://www.marutomoto.co.jp>

阿ることなく・恐れることなく

週刊
1973年創刊

愛媛経済レポート

2025年(令和7年)10月6日号 第2464号

ネットヨタ瀬戸内 エミフルMASAKIに新店舗

＝独自のメンテサービスで顧客満足度向上、新規客が増加＝



顧客が急
こ5年で
によりこ
で、これ
するもの
溝を点検
空気圧と
室内清掃
タイヤの

特に、定期点検の特典で提供
する「定期メンテナンス無
料サービス」が高評価を受け
ている。3ヵ月ごとに洗車と
洗車機も新設する。

一方、2年前には新車点検
に特化した工場を建設。整備
工場の仕事量を標準化すると
ともに納期を早め、顧客満足
につなげている。

整備工場は4台分のピット
と車検用の検査レーン2ライ
ンを設ける。開口部にはシー
トシャッターを付け、出入庫
の利便性を確保した上で、全
館空調で作業環境を整えた。

増した。対応力を強化するた
め新規出店を計画。国道56号
沿線で探していたところ、エ
ミフルの別棟エリアにあった
自動車販売店が閉店すること
が分かり、出店を決めた。

敷地面積は2300平方
建物には平屋で延床650平方
。ショールームにはキッズ
コーナーやフリードリンクコ
ーナーを配置。試乗車はクラ
ウンエステートやアルファ
ード、シエンタといった人気車
種を用意し、中古車を15
台程度展示する。

10月1日オープン。新店舗
は1991年に開設した「め
んどり店」(四国中央市)以
来34年ぶり。商業施設での出
店は初めてだが、「四国最大
の施設で集客力は大きな魅
力」(同社)とし、近隣テナ
ントと協力したイベントも検
討している。

フリードリンク付かにコースあります



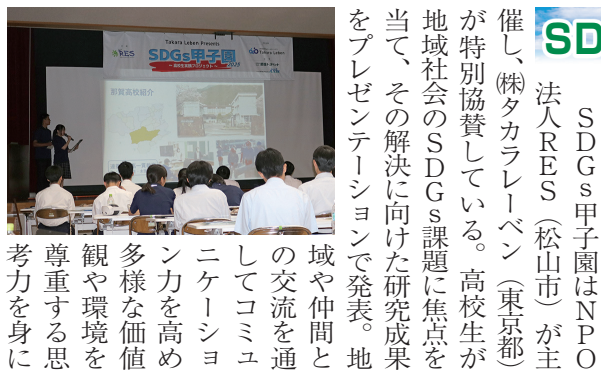
かに道楽 松山店
松山市一番町2-6-3 ☎089-941-2448

34年ぶりの新規出店

ネットヨタ瀬戸内(松山市中央、平松龍一社長)は、エミフル
MASAKIに新店舗をオープンする。3ヵ月ごとに洗車やタイヤの
点検などを行う無料のメンテナンスサービスが好調で顧客数が順調に
増加。既存店舗では対応が難しくなった。整備工場は全館空調で作業
環境を整える。新規出店は34年ぶり。商業施設への出店は初となる。

SDGs甲子園 探訪

8月22日、松山市青少年センターで「Takara Leben Presents SDGs甲子園2025」高校生実践プロジェクトの本選が開催された。



SDGs甲子園はNPO法人REES(松山市)が主催し、(株)タカラレーベン(東京都)が特別協賛している。高校生が地域社会のSDGs課題に焦点を当て、その解決に向けた研究成果をプレゼンテーションで発表。地域や仲間との交流を通してコミュニケーション力を高め、多様な価値観や環境を尊重する思考力を身に

付けられる実践型プロジェクトを目指している。

4回目となる2025年度大会からは、募集地域を全国に拡大。県内だけでなく、京都や広島など8府県から応募があり、予選を突破した14チーム・計71人の高校生が本選に出場した。

本選では各出場チームが10分間のプレゼンを実施。各チームがスライドと舞台を駆使し、オリジナルティーのある発表を行った。

見事グランプリに輝いたのは、「エシカルクラブ」(徳島県立那賀高校)の「サステナブルファッションの実現に向けて私たちができること」。タカラレーベン賞には「宇和島東高校商業科「課題研究」大分・高知交流班」(愛媛県立宇和島東高校)が選ばれた。

当日はタカラレーベンの秋澤昭一社長も参加。前日の21日には本選出場者が集まり交流会を行った。

社長の★Birthday

中井康策さん(社会保険労務士法人あすなろ)、昭和37年9月29日
中川あゆみさん(株杉住宅)、昭和45年9月29日
清水英行さん(株サンリード)、昭和46年9月29日
杉浦正典さん(株ブンゴヤ宅建)、昭和41年9月30日
西村直樹さん(株西村商事)、昭和53年9月30日
柴垣一志さん(有東亜染芸)、昭和39年10月1日
安賀淳さん(三和紙工(株))、昭和32年10月2日
村上弘さん(株住共クリエイトサービスセンター)、昭和42年10月2日
古田真一さん(古田除塵機(株))、昭和44年10月3日
一柳輝好さん(第一技建(株))、昭和26年10月5日

2025年版会社年鑑より一部掲載

思わず行きたくなる! ひと うわさの女



鯛メシ専門 鯛や
店主 木村 知世さん

元ドッグトレーナー
ということもあつてペットの撮影会などを行う。

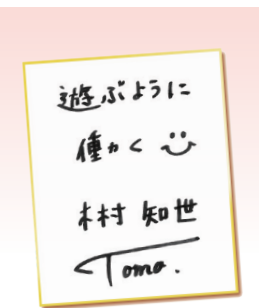
鯛やの顧客は県外からの観光客が中心だが、インバウンドも少しずつ増えてきたという。看板メニューの「鯛メシ膳」には、鯛めしのほか、刺身やじゃこ天、デザートなどが付く。「伝統の味を引き継ぎ、さらに味の研究を重ねたお客様が1合ある鯛めしを完食し、しみじみとおいしかったと言ってくださった時はとてもうれしいです」と笑顔を見せる。

「鯛メシ専門 鯛や」は、三津浜地区にある鯛めし専門店。建物は文化庁の登録有形文化財である古民家「森家住宅」を利用している。今年6月に新たな体制となりリニューアルされた。店主を務める木村さんは、松山市出身。フォトグラファーやデザイナーとしての一面を持つ。

今後は2階席も活用する予定。「団体や



所在地: 松山市三津1-3-21
電話: 089-951-1061
営業時間: 11時~14時30分 (14時LO)
定休日: 火・水曜
*鯛メシ膳は2800円。



ツアーのお客様の受け入れもしつかり対応したい」と意気込む。趣味は旅行。「旅先でたくさん写真を撮るのが楽しいです」。

※当コーナーにご登場いただける女性を募集しています ☎ 089-947-1411 (うわさの女係)